

# 新潟医療福祉カレッジ

## 令和4年度 事業報告書

### 1. 基本方針

#### (1) 学校運営方針

専門学校の社会的役割を再認識し、地域社会から求められる学校・学生づくりを目指す。学生も教職員も、学校に行くことが楽しいと言える学校づくりを行う。

#### (2) 教育面

教育方針および指導方針、各科学習方針に基づき、専門教育の質の向上と豊かな人間性を育成する。資格、検定の合格とともに、社会で活躍できる力を養うという視点で人材教育を行う。

#### (3) 財政面

常に消費収支の適正な均衡を保ち、財政の健全化を図る。支出面においては、全職員が経費削減を意識し、日常における無駄を排除する。

#### (4) 事業面

既存学科および既存事業の健全運営に努めるとともに、社会ニーズに合わせた事業展開をおこなう。

### 2. 主な事業報告

#### (1) 教育活動等

感染拡大期における実習など一部でオンライン授業も行ったが、概ね対面を中心に授業を行ない、各種資格・検定試験で好成績を残すことができた。行事も、新型コロナウイルスの感染に気をつけながら年間スケジュール通りに行い、宿泊を伴う修学旅行を3年ぶりに実施することができた。

##### ① 主な教育実績

資格・検定名	学内合格率	全国合格率
介護福祉士国家試験（日本人）	100.0%	84.3%
介護福祉士国家試験（留学生）	33.3%	50.3%
社会福祉士国家試験	80.0%	44.2%
診療報酬請求事務能力認定試験	80.0%	36.1%

##### ② 授業運営、学習指導・支援

- ・学生の能動的な学びを引き出し、知識の定着を図るため、グループワークや調べ学習、教え合い、発問や発表機会の創出など、アクティブラーニングの要素を取り入れた授業が多く行われた。
- ・学習支援アプリやオンラインツールの活用により、効率的な授業運営と、学生にとっては時間を有効に使った学びにもつながった。
- ・習得状況が思わしくない学生に対しては、個別又は小グループで補講を行い、学習支援に努めた。
- ・コロナ禍のため十分でない面もあったが、福祉施設等のご理解により、実習や地域での活動にご協力いただき、実践的な学びの機会を提供することができた。

##### ③ 就職支援、キャリア教育

- ・丁寧に相談に応じながら、面接指導を中心に個々の希望に沿った就職支援を行い、最終的な就職希望者に対しては8年続けて100%の就職率を達成することができた。また、多くの福祉施設や病医院、企業の協力を得ながらキャリア教育にも努めた。

##### ④ 生活指導、その他

- ・個別の事案に対して丁寧に対応することで、休退学者を少なく抑えることができた。

#### (2) 学生募集活動

- ・学校Webサイトやパンフレット、SNS等により、学科の強みや特色ある学びを広く発信することで、学校や分野の魅力発信に努めた。オープンキャンパスでは在校生にも活躍してもらい、参加者が、よりリアルな話を聞くことで、具体的な学校生活をイメージしてもらえよう取り組んだ。

#### (3) 社会人教育事業

- ・介護福祉士実務者研修を中心に、新入介護職員向けの新人研修も積極的におこなった。